



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：溝上 純一郎 / 副会長：池永 隆司 / 副会長：崎山 信幸 / 幹事：馬場 貴博

2015～2016 年度クラブスローガン

思いやりの心 奉仕の心で 友情を実践しよう

週報制作：会報・出席委員会／南部 建、田代博之、松尾英機、指山康二、崎元英伸、平岩義明、野村和義、宮崎祐輔

本日の出席率 74.42%：会員数 44名・出席 27名・欠席 11名・出席規定免除会員(6) 5名・ビジター 0名
 前々回の修正出席率 100%：出席 34名・メークアップ 4名・出席規定免除会員 5名



会長挨拶／溝上 純一郎君



皆さんこんにちは。本日は卓話者に一般社団法人佐世保青年会議所 指山 立理事長をお迎えしています。本日は、少しやりにくいかもしれませんがよろしくお願いします。

さて、今週土曜日、27日13時からロータリーディとして創立25周年事業の最後の企画、「長崎県立佐世保特別支援学校 太鼓・ダンス発表会」を行います。西海黒潮太鼓、卸団地太鼓練成会の共演もあります。後ほど社会奉仕委員会から報告があると思いますが、参加の程よろしくお祈いします。

当クラブは永年、障がい者の支援、奉仕活動を行っておりますが、私は「ロータリーの友」で思い出に残る記事があります。それは昨年5月号の竹内 昌彦さんの「見えないから見えたもの」という記事です。記憶にある方もいらっしゃると思いますが今年、1月23日にもTBSの報道特集で放映され、昨年、映画化されました。昭和20年2月、中国の天津で生まれ、敗戦で乳児の時に帰国の際に肺炎になり40度の熱が出て、それが原因で右目を失明されました。左目は小学校2年生の時、網膜剥離で見えなくなりました。小学校1年の時、広い教室の後ろの席で黒板の文字が見えなくて先生からは「ああ、君は目が見えない、よろしい」先生はそれで終わりましたが、子供の世界は厳しく「竹内、お前は、あの大きな字が見えるのか、めくら」と言われ、いじめられたそうです。それが2年生の時、クラス担任の先生が最初の授業の時、「みんな よう聞きなさい このクラスの竹内君は赤ちゃんの時の病気で良く目が見えん。だからこの部屋でこの黒板の字が一番よく見えるのは、どこに座ったらええと思う？みんなで考えてみよう」と言われたそうです。すると生徒が「先生、一番前です。竹内君が一番前がいいと思います。」と言う生徒の声です。「先生は一番前だね。竹内君、ここにおいで。この席を竹内君にする。ここは一年中席替えしない。みんないいか」「いいです」私の事をみんなに最初に知らせました。いじめの為ではなく弱い竹内の目をどうやったらいいか、みんなで考えていこうという提案です。その後、授業では先生は黒板に大きな字で、「竹内、この大きさと読めるか？この数字が読め

るか」いわれ、クラスの皆も世話をやくと先生に褒められるようになります。差別とか人権とかの言葉は使わず人として何が正しい行いかきちんと教えられました。子供は生まれてきた時は皆、真っ白な心です。そこにどんな絵を描くか。それは親、教師の姿勢によります。「ロータリーの友」2015年5月号をお持ちの方は、もう一度読み直してみてください。感動の物語です。

Report 幹事報告／馬場 貴博君

1. 例会変更

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ

3月1日(火) 12:30～

ハウステンボス「トロティネ」＊例会場使用不可日の為

3月22日(火)→3月24日(木) 18:30～

香門 ＊夫人同伴観桜例会の為

3月29日(火) 休会 定款第6条第1節により

佐世保西ロータリークラブ

3月29日(火) 12:30→18:30～

セントラルホテル佐世保 ＊夜の例会の為

佐世保東ロータリークラブ

3月31日(木)→3月26日(土) 19:00～

ホテルオークラJRハウステンボス ＊観桜家族会の為

2. 来 信

・RI日本事務局

3月のロータリーレートのお知らせ 1ドル＝116円

・ガバナーエレクト事務所

①次年度地区委員推薦のお願い

②次年度クラブ米山記念奨学委員長セミナーのご案内

・佐世保東南ロータリークラブ

第7回市内RC会長・幹事会バス運行について

committee 委員会報告

牛島 義亮2016～17年度第6グループガバナー補佐

第1回ガバナー補佐会議に出席しました。6年に1回廻ってくるので、次の候補の方は準備をして頂きたいと思います。ガバナー補佐の最初の仕事は、次年度のガバナー補佐を決めることでした。知り合いの方がいらっしたので少し安心しました。

糸瀬 新社会奉仕委員長

創立25周年記念事業「長崎県立佐世保特別支援学校 太鼓・ダンス発表会」(共演 西海黒潮太鼓、卸団地錬成会)について
2月27日(土)13時～15時、島瀬公園で開催します。会場設営、テント張り、椅子100脚配置等人手がいらしますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

前田 眞澄中央会幹事

3月19日(土)第4回中央会を開催致します。今回は北クラブ・北斗会との対抗戦となります。12時29分、IN・OUT同時スタートとなります。多くのメンバーのご参加をよろしくお願いします。

(^_^) ニコニコボックス**溝上 純一郎会長・池永 隆司副会長・崎山 信幸副会長
馬場 貴博幹事**

皆様、こんにちは。本日は指山パスト会長のご子息一般社団法人佐世保青年会議所第63代理事長 指山立君の卓話です。皆様、ご清聴ください。

野村 和義君

指山立先生のご来訪を心より、心より、心より歓迎申し上げます。本日の例会出席メンバーは本日の卓話をとても楽しみにしていたメンバーばかりです。今日の出張を取りやめたり、仕事をキャンセルしたりしてこの日をとても大切にしていました。どうかこの期待を充分にご理解され、下町ロケットよりも天皇の料理番よりも感動するお話をお願い申し上げます。どうか「びっくりポン」にならないよう、くれぐれもご注意ください。期待しています。長文になりましたのと息子がお世話になっているので・・・

香月 章彦君

指山立様。本日はありがとうございます。よろしお願い致します。

佐世保青年会費所 OB一同

第63代佐世保青年会議所理事長 指山立君のご来訪を歓迎致します。

本日の合計	27,000 円
本年度の累計	623,000 円

👂 本日の卓話**■ ゲスト卓話 ■****一般社団法人佐世保青年会議所
理事長 指山 立様**

日頃より一般社団法人佐世保青年会議所の活動に対しましてご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。佐世保中央ロータリークラブは約半数の方が佐世保青年会議所のOBであり、また会員のご子息やご親戚の方を現役会員として多く輩出して頂いていますことに、併せて御礼申し上げます。私自身、まだまだ成長過



程の未熟者ですが、こうして卓話をさせて頂いていることが不思議でなりません。というのも、私自身を振り返ってみますと、とてもそのようなタイプの人間ではなかったからです。幼稚園の時は毎日一人、砂場で遊んでいたらしく、母親も「将来この子は大丈夫だろうか」と思うほどの引っ込み思案でした。小1の時に入ったラグビーもすぐに辞め、水泳もすぐに辞め、習字をならっても勝手に辞め・・・何をしても続かず、悔しいと思う気持ちすらありませんでした。

そんな私にも転機がいくつかありました。最初の転機は小3の時に入ったソフトボール部です。とてもスパルタで厳しかったのですが、不思議と最後までやり通せました。ここで忍耐力が身に付いたような気がします。しかし試合に出られなくても悔しい気持ちもありませんでした。次の転機は、遠田公夫さんとの出会いでした。スポーツでは食べていけないということで、小6の終わり頃、学習塾へ連れていかれました。ここで野球で培った忍耐力が活きました。この塾もスパルタでしたが割と平気で3年間通いと過ごすことができました。ここで学力が急上昇。おかげで北高へ進学し、父の影響もありそのまま福岡大学建築学科へ進学。遠田さんとの出会いがなかったら今の自分はありません。4年で卒業したものの、大学時代はバイトと遊びの堕落した日々・・・。

そして就職活動もせずに今の会社へ入社。そんな甘い自分を鍛えようと父の勧めで23歳で佐世保青年会議所(JC)へ入会。これも大きな転機でした。周囲には同世代で活動しているメンバーが多く、大きな刺激を受けました。今の負けず嫌いの性格はJCに入ってから芽生えた性格です。JCに浸かった私ですが、家業を継ぐために一級建築士の取得を決意。一年間JCを休み、無事に資格を取ることができました。ここでも忍耐力と負けず嫌いの性格が生きていたと思います。取得後は一気にJC活動に邁進し、今に至ります。これまでJCで経験し学んできたことは今の自分に大きな影響を与えています。とにかくチャレンジの日々。仕事と家庭とJCのバランスを常に意識しながらやってきました。会社や家庭の理解を得ていくことも自分にとっては勉強と成長です。

最後に、これまで影響を与えてくれた全ての方々に感謝しながら更にJC活動に邁進するとともに、JCが終わっても佐世保の明るい将来のために、まちづくり活動に積極的に関わっていきます。



古川直記さんへ古希御祝 記念品贈呈

S A A : 前田眞澄君

次回例会／3月3日12:30～

次回献立／白魚と桜海老のかき揚げ、吸物、果物